



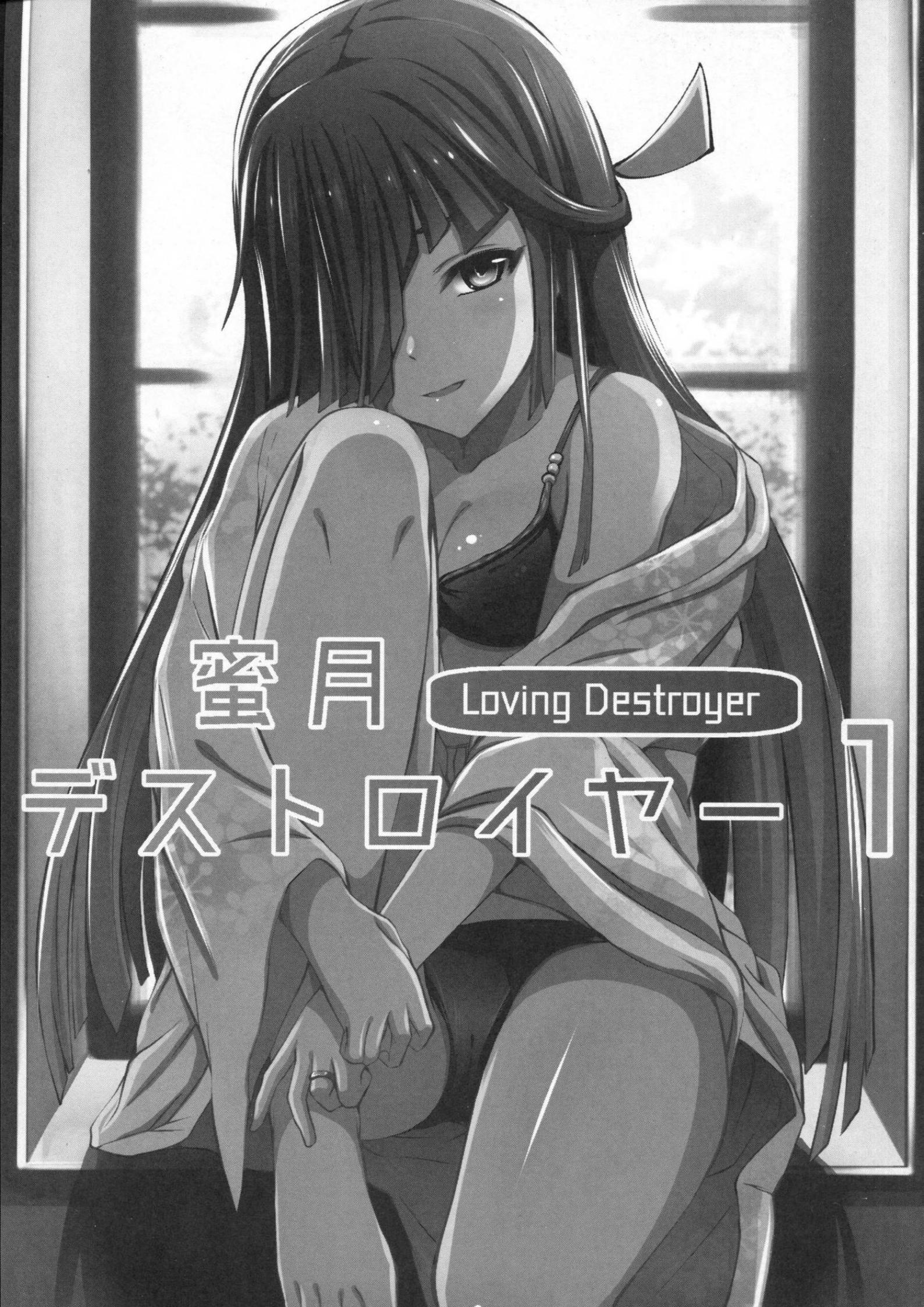
蜜月

Loving Destroyer

デストロイヤー

Combined Fleet Girls Collection『Kancolle』Fanbook

presented by リゅうのあばら



蜜月

Loving Destroyer

テストロイヤー

蜜月デストロイナー 1 登場人物



早霜

惚れた弱みに付け込む夕雲型17番艦。
好きなものにはついちょっかいを出してしまうタイプだが
脇が甘く余裕が無くなるとテンパる。



比良山提督

惚れた弱みに付け込まれるホワイトカラー提督。
気難しそうな雰囲気だが徳が高く人好きするタイプ。
嫁に素直に好意を示せないツンデレ。



こんな時間に
通り雨なんて
災難でしたね

…先に休んでて良いと
言つておいたのに



いえ 雨音が騒がしくて
寝付けなかつただけですが？



…お前それは
絶対言いたかつた
だけだな！



フフ
済まないな
色々と

あ…ああ
助かる



そんな良い男が風邪で
台無しになる前にお風呂を
済ませてしまつて下さい

濡れたものはここで
お預かりしましょう

家の中を汚し
てツ!?

洗濯かごを
お持ちします

そうだな
この格好で
うろつくと…

まわツ

早霜!

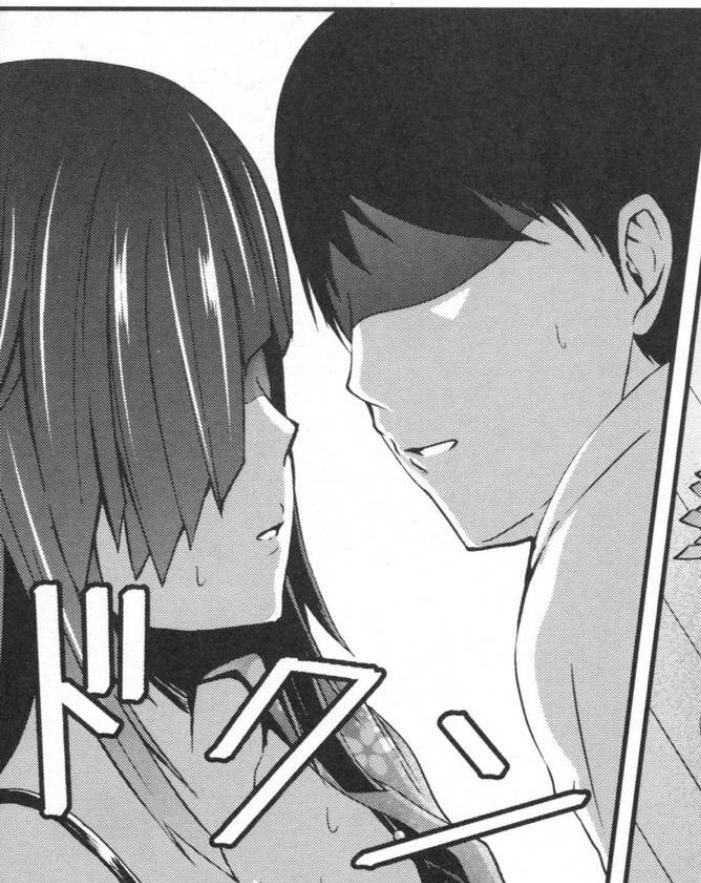
すまん!
大丈夫:

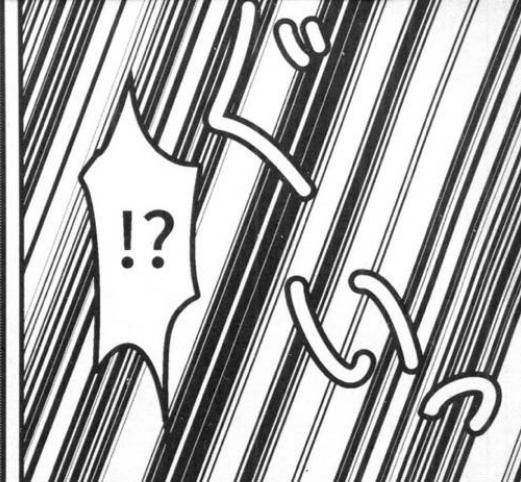
全く本当に
最悪の日だ…

…ツ…



だつ
た
か…





お待ちして
いますね



司令官…



司令官つたら
がっつき過ぎです

ウフフ…
おさるさん
みたい♥

あの場でヤル気満々
だつた口が一体
誰を猿と言うんだ！

詫び…になるか
分からんが

まあ…元を正すと
俺が転んだのが
悪いわけだし

…ツ！？

良い夜にするつて事で
手打ちにして欲しい

ああ そうそう

ここ…だつ！

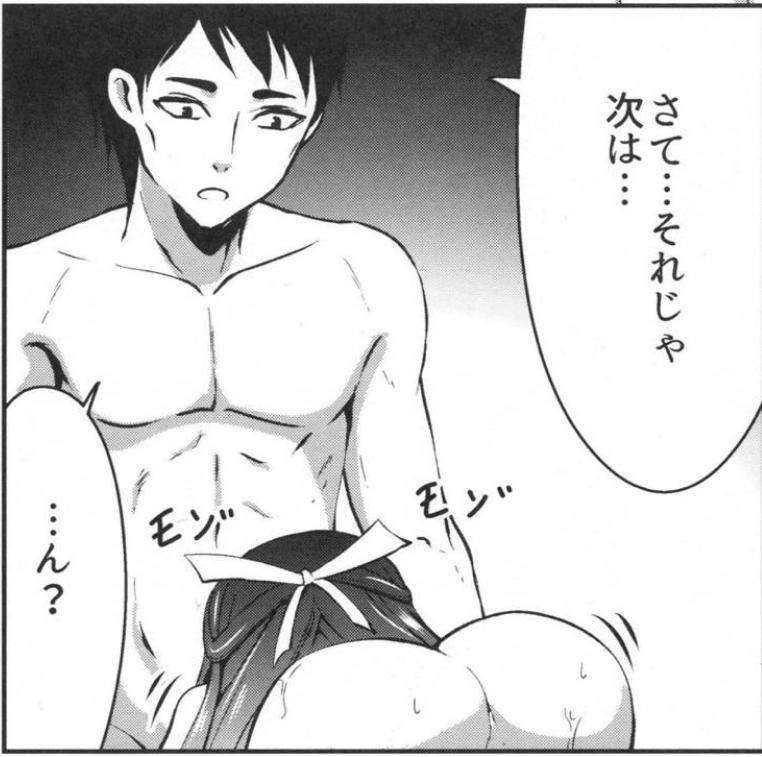
んはまあ♥

ざりふう♥

いや 違うな

確か…ここ



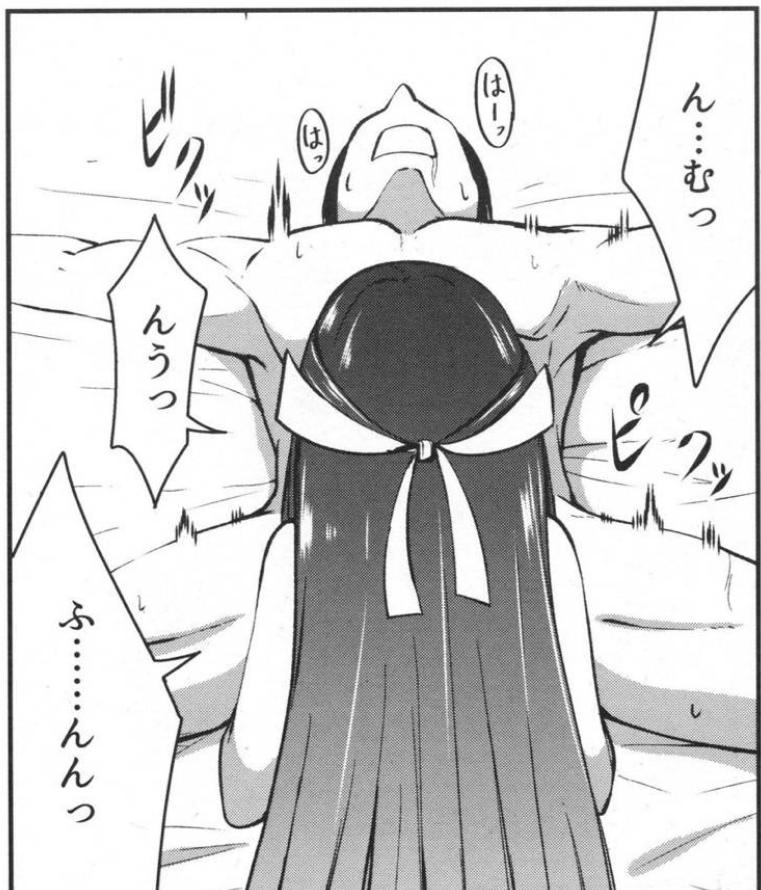




ちよつ……まつ



あつ…ぐうつ

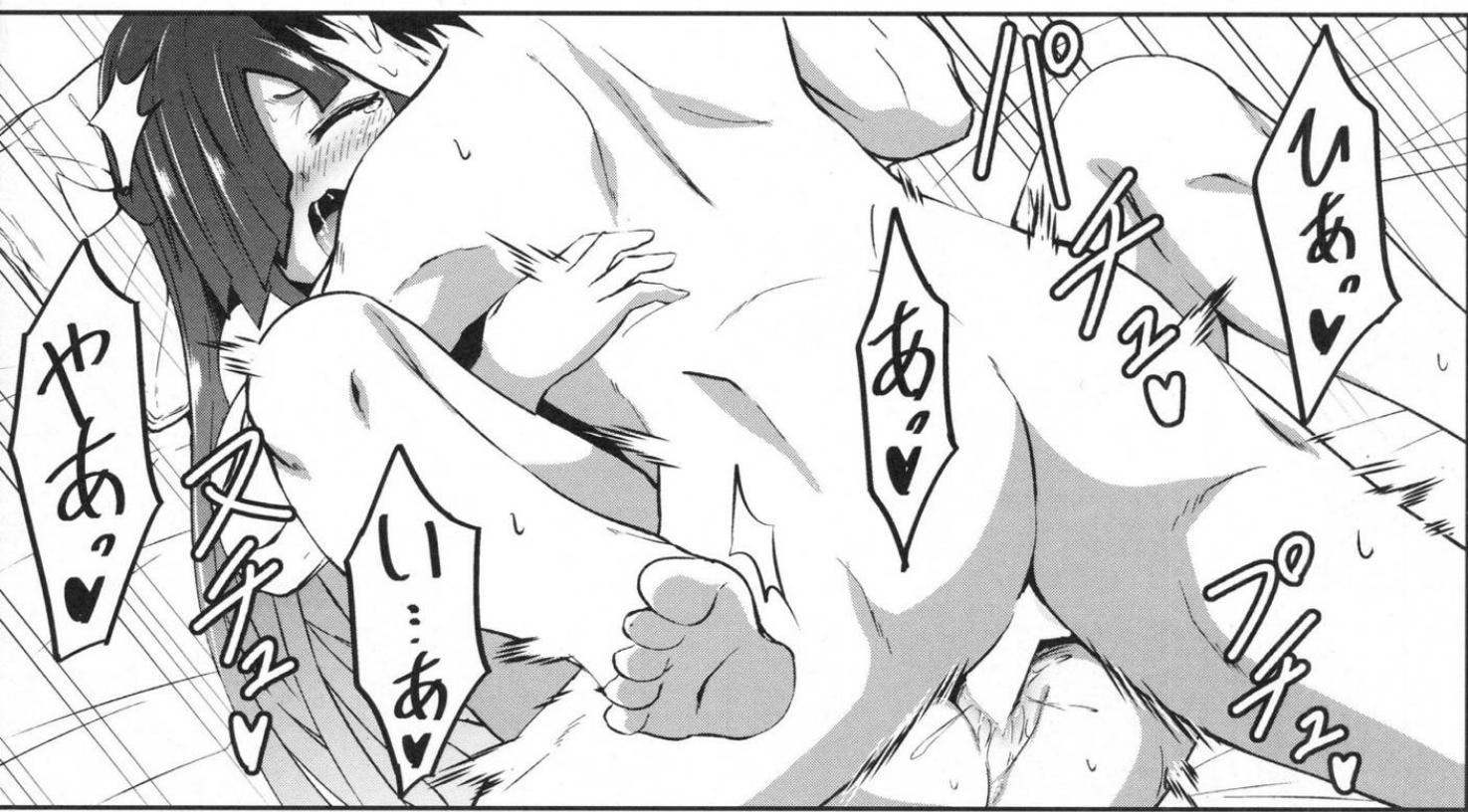


うおッ…あつ



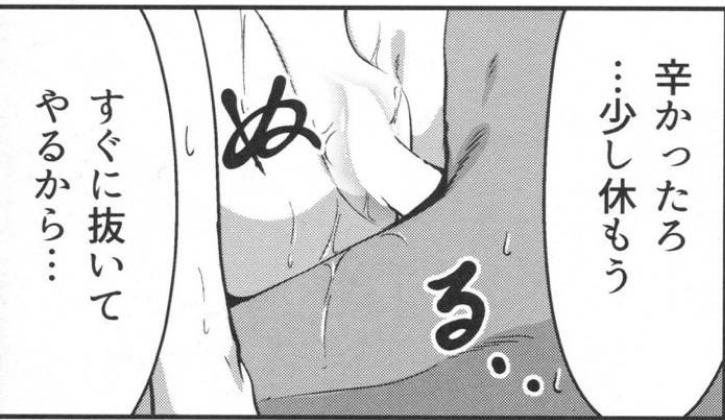


そうか…始めは
ゆっくり動くから



大分反応が
良くなつてきたな





おい！ 早し：

だから…その分
私にも

イジワルしてくれても
いいんですよ

ダメ…ですよ
はーっ
はあっ

司令官

貴方がそうやつて
私を甘やかすから

頑張つてイジワル
したくなつてしまふんです

旦那様
♡

早霜オ!!

こ…のお!!

んはああっ

す
ぶ
う

…ツ!!!



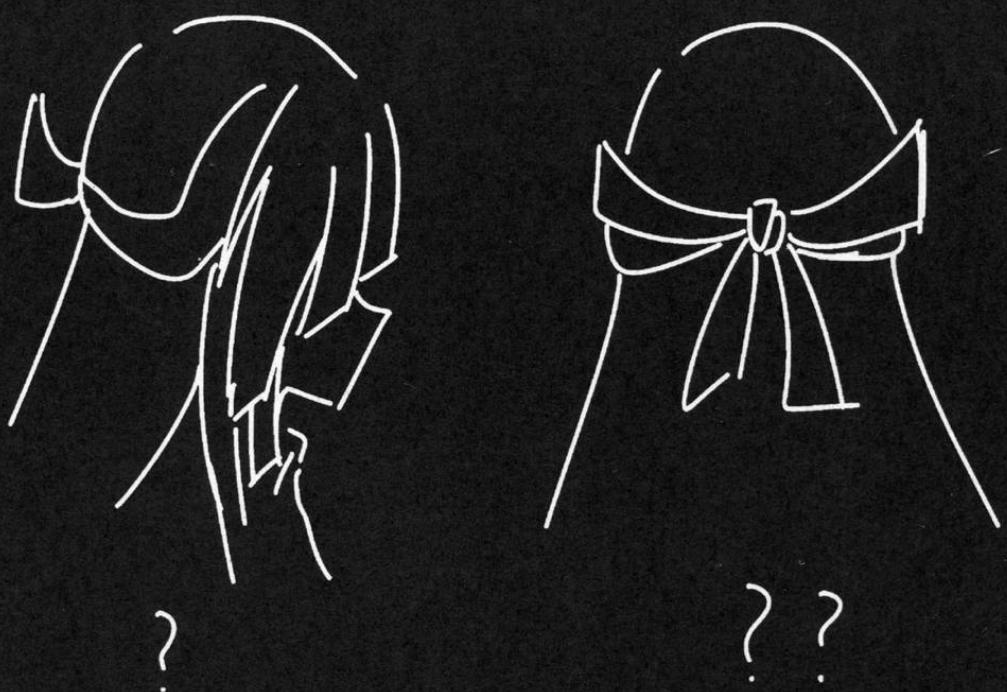




俺の気が済むまで
付き合つてもらう
：覚悟しろ

自分の発言には
責任を持つて
もらうからな





分からん。

俺：運営(キミ)の持ってる早霜の右半身と
後ろ姿の設定資料が欲しい。

運営：下着の資料も寄越せって言わねえのか？

はじめて。ほんどうです。
ぶっちゃけると薄い本作るのもまともにエロ描写するのも
初めてで色々と手探りつつやっていたので至らぬ点も
多々あるかと思いますがお楽しみ頂けたのであれば嬉しいです。

早霜はAL/MIイベントでお披露目になった際に
「あの容姿と性格で魅惑のダウナー金元ボイス？
トリプル役満やんけ絶対掘ったろ！」と思い立ってから
当鎮守府着任までおよそ一年弱の時間を要したので思い出深い娘です。
この本では早霜も提督も「お互い本音で語り合うのが苦手」という
似た者同士的な距離感を意識してみました。似た者同士と
スタンド使いは惹かれあうんです。そういうもんなんです。

一応この本はひとりにこだわらず色々な艦娘ちゃんを
いちゃラブさせるシリーズものとして(不定期に)刊行していく予定です。
次回「蜜月デストロイヤー2」は初月本で確定します。
冬には持つていけ…るよう頑張りたいと思います。
その次はZ3とか親潮とかうっすらとネタのアイデアがあるので
この一冊でおしまい！な出オチにせずにシリーズ化できるよう
頑張りたいと思います。応援して頂けると幸いです。

スペシャルサンクス

小桜☆世界一
ピザまん

発行： ほんどうりゅうのあばら
発行日： 2017年8月13日(コミックマーケット92)
twitter： @bonjindragon
連絡先： borndragon.framework@gmail.com
印刷： きょうゆう出版様

※この本はブラウザゲーム『艦隊これくしょん-艦これ-』の
二次創作作品です。原作における設定、表現等と異なる部分があります。
また18歳未満の方の購入、閲覧及び無断転載、アップロードを禁じます。

2017 Summer C92
Combined Fleet
Girls Collection

『Kancolle』

Fanbook vol.1
presented by

Ryu No Abara

